

# 学校生活のしおり（R7）



富貴中学校生徒は、校則（生活のしおり）に沿って学校生活を送ります。学校は集団生活の場ですので、校則（きまり）だけでははっきりと解決できない場面も当然あります。そのときにはまず、次のように考えることが大切です。

- ①自分にとって過ごしやすくなる解決策とは？
- ②周りの人にとって過ごしやすくなる解決策とは？
- ③学校で過ごすすべての人にとって過ごしやすくなる解決策とは？

①～③が一致すればよいですが、「一致しない場合」「よく分からない場合」もあるでしょう。そのようなときに、生活の基準にするとよいのが、この「学校生活のしおり」です。

よく読んで、『すべての人にとって過ごしやすい富貴中学校』を皆さん之力でつくっていきましょう。

武豊町立富貴中学校生徒会

武豊町立富貴中学校P T A

武豊町立富貴中学校教職員

年	組	番	
---	---	---	--

## 目次

・一日の始まり	1
・日直の役割について	1
・係の仕事について	2
・給食について	2
・清掃について	3
・教室での生活について	4
・更衣について	5
・保健室の利用について	5
・図書室の利用について	6
・服装規定について	7
・身なりと服装(細則)・持ち物について	9

# 一日の始まり

みんなで協力し、一日の始まりを落ちついて迎えましょう

- 1 読書タイム（朝学習タイム） 毎日実施（8：20～8：30）
  - ・8：20に読書または学習を開始できるように、自分の荷物の整理整頓を完了する。
  - ・8：20までに制服への着替えを済ませる。（1限が体育など体操服での授業を除く）  
※8：20までに教室へ入室していないときは「遅刻」扱いになる。
- 2 生徒朝礼 月曜日の朝に実施（8：20 体育館に整列完了）
  - ・番号順（男女混合）に整列する。右側列：前半番号、左列：後半番号
  - ・前後の間隔は床のポチ3つ分。つま先をポチにそろえる。
  - ・リモートで実施するときは、教室で待つ。  
※8：20までに体育館にいないときは「遅刻」扱いになる。
- 3 欠席の連絡
  - ・欠席や遅刻、早退をする場合は、当日8：05までに保護者がHome & Schoolで連絡するか直接学校に電話連絡する。
  - ・遅刻者は職員室に出向き、登校したことを報告する。直接教室に向かわない。

## 日直の役割について

学級のために交代で役割を果たしましょう

- 1 朝、登校したら活動を始める。
  - ・教室の窓、掃除場所の窓を開ける。（高い窓は開閉棒を使って開ける）
  - ・日直日誌、配布物を職員室前の棚から持ってくる。
  - ・8：20までに活動を終える。
  - ・日直日誌を記入する。
- 2 朝のST 【 8：30 】
  - ・時間通りに司会を始める。
  - ・欠席者（遅刻者）の『ネームプレート』を後ろの黒板に貼る。
- 3 放課の役割
  - ・窓の開閉、（机の整頓）、電灯消し、黒板拭く、チョークの補充、扇風機を消す（夏）等
- 4 給食時の役割 【 12：35（12：15）】（ ）は45分授業時の時間
  - (1) 配膳室にタオルを取りに行く。
  - (2) すべての机の上を台拭きでふく。
  - (3) 「いただきます」のあいさつをする。【 12：50（12：30）】
  - (4) 「ごちそうさま」のあいさつをする。【 13：10（12：50）】
  - (5) すべての机の上を台拭きでふく。
  - (6) 配膳室にタオルを片付けに行く。

## 5 帰りのSTの司会（ここまでが日直当日の仕事）

※ STの終了時に担任の先生が教室に不在の時は、学年の先生に終了報告をする。

## 6 翌日の日直の仕事（帰りのST後）

- ・翌日の日直は、後ろの黒板に自分のネームプレートを貼る。後ろの黒板を消す。
- ・教室の整頓（机の整頓や鍵閉め、カーテンまとめなど）を行い、清掃区域の戸締まりの確認をする。
- ・日直日誌に記入し、担任に確認してもらう。その後、日誌を職員室前の棚へ持っていく。

## 係の仕事について

みんなの学びが充実したものになるよう支え合いましょう

## 1 各教科の係は次の授業の予定を教科担任に確認し、後ろの黒板に記入する。

（1つ前の授業終了時に次の授業について聞いておくとよい。）

## 2 次の日の予定は、3限放課が終わるまでに記入する。

（補足等必要があれば、帰りのSTで連絡する。）

## 3 教科担任の先生からの指示や依頼があれば協力する。

## 給食について

落ちついて、楽しく食事できるようにみんなで協力しましょう

## 1 給食当番について

(1) 人数 6名程度

(2) 交替 1週間交替

(3) 服装・身じたく

・白衣、帽子、マスクを教室で着用し、石けんで手洗いをする。

・教室廊下前で整列し、当番全員がそろったら配膳室へ向かう。

代表生徒：報告する。「○組そろいました。」（目標は12:40までに終える）

・配膳室前で手指を消毒する。

・白衣は使った者が金曜日に持ち帰り、洗濯・アイロンをかけて月曜日に持ってくる。

(4) 配膳の仕方（セルフサービス式）

・係分担表にしたがって、配膳する。

・配膳の時、すべての食材を盛り切るように努力する。

・次の週の給食当番や手の空いている生徒は、配膳している生徒の給食を準備する。

(5) 配膳室での片付け

・決められた場所に食缶などを片付ける。

・配膳車をきれいに拭く。

## 2 給食について

・4时限が終わったらすばやく手洗いをし、自分の席に座って待つ。

・4时限後、給食準備中には職員室や教科担当教師のところへ行かない。（委員会や緊急時は除く）

- ・配膳の準備が整ったら、自分の食事を取りに行く。自分の食べられる量を考える。
- ・全員そろって「いただきます」をする。
- ・できるだけ残菜を出さないように、協力して食べる。
- ・会食中、歯磨き以外は教室から出ない。  
やむを得ず、トイレに行く場合は、必ず担任に申し出る。
- ・食べ終わったら食器を片付け、自分の席で歯磨きをする。
- ・チャイム前に教室に戻り、チャイムとともに全員で「ごちそうさま」をする。

## 清掃について

分担した場所で、清潔で過ごしやすい環境を整えましょう

### 1 清掃時の服装

- ・体育時の服装で清掃をする。
- ・清掃の始め・終わりにあいさつをする。(担当の教師がいない場合は自分たちです)
- ・清掃の開始時刻を守る。

### 2 清掃の基本

- ・清掃の時間中は、道具を有効に活用し、時間いっぱい集中して掃除をする。
- ・室内の床は、自在ぼうきで掃き、その後雑巾でから拭きする。
- ・トイレ用洗剤の補充は、第2水曜日の清掃の始めに、職員室前にいる担当教師の下で行う。
- ・よりきれいになる方法を考えて掃除をする。

### 3 教室掃除の方法

- (1) 椅子を机の上に上げ、机を教室前方に移動させる。
  - (2) 後ろから中央へ、ごみを集めながら、自在ぼうきで掃く。その後、雑巾でから拭きする。
  - (3) 真ん中でゴミを取ったあと机を教室後方へ移動させる。
    - ・教卓も移動させる。
    - ・机、椅子などは、持ち上げて移動させる。
  - (4) 真ん中から前へごみを集め、自在ぼうきで掃く。その後、雑巾でから拭きする。
  - (5) 前でごみを取り、机・椅子を整頓する。
- ※ 床清掃と並行して、掃除するところ。
- ・黒板（前・後）を掃除する。
  - ・ロッカーの上、黒板のさんなどを水拭きする。
  - ・窓ガラスの部屋側を、濡らした新聞紙で磨き、乾いた雑巾で拭く。  
(1階は必ず磨く。2・3階はできるところを磨く)

### 4 廊下掃除の方法

- (1) 自在ぼうきで掃き、その後雑巾でから拭きする。
- (2) 床の汚れているところをぬれ雑巾で磨く。  
(汚れがひどい場合はメラミンスポンジで磨き、汚れを落とす)

## 5 トイレ掃除の方法

- (1) ほうきで床をはく。(ゴミ・汚物は清掃担当が隨時捨てる)
- (2) 便器の中や周りをブラシで洗う。
- (3) 便器の周りや床を雑巾で水拭きする。
- (4) トイレットペーパーにマジックリンを吹きかけて、便器を拭く。
- (5) トイレットペーパーを取り付ける。(無いときは職員室に取りに行く)
- (6) 洗面台用の雑巾で洗面台を水拭きする。
- (7) 雜巾、スリッパを整理・整頓する。

## 6 その他の掃除場所

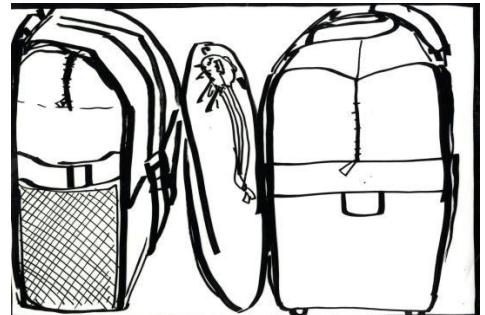
- (1) 担当の先生の指示に従って掃除する。
- (2) 外の掃除は、必要に応じて帽子、防寒具等を身につけて参加する。

# 教室での生活について

みんなが安全に、安心して過ごせるように心を配りましょう

## 1 教室の整頓

- ・机の横には、何もかけない。床には私物を置かない。
- ・カバンなどは、すべてロッカーの中に整頓して入れる。  
(体育館シューズは袋に入れる。)
- ・教室に置いていいてもよい用具は、自分の机・ロッカーに整頓して入る分量までとする。
- ・自分の机・ロッカーの中を整理整頓する。ロッカーの上には私物を置かない。
- ・登校したら、用具は机の中に入れてカバンをロッカーにしまう。



## 2 休み時間（放課）の使い方・過ごし方

- ・タブレットは、授業で使った後、直ちに保管庫にしまう。（授業のこと以外で使用しない）
- ・放課時間中に次時の授業準備をする。
- ・落ち着いて生活をする。（走り回らない、なるべく物音をたてない）
- ・特別教室への移動は、放課中に整列して静かに行う。（物音や私語に気をつける）
- ・移動教室の際は、教室の机上には教科書などの物を置かない。
- ・連絡帳の記入は、昼放課までにすませる。
- ・他の学級への出入りをしない。（AB側とCD側とF組側の行き来もしない）  
※ 他学級、他学年や特別教室、準備室へは、許可なく入らない。  
※ 職員室前へは用のない生徒は来ない。  
※ 職員室では来客や、電話対応があるため職員室前廊下は静かに通行する。  
※ 職員室へ入室する際は、東側の扉をノックし、学年、クラス、氏名、用件を伝え、許可がおりたら入室する。

# 更衣について

適切な着替えをし、衛生的、健康的な生活を送りましょう

## 1 更衣の目的

- ・体育など汗で濡れた衣服は着替え、衛生面で清潔を保つ。また、適切な着替えを行うことで、体温調節をして健康管理に努める。

## 2 更衣場所について

- ・男子は自分の教室で着替える。
- ・女子は進路指導室、学習室、集会室で着替える。

※女子の更衣場所については、カーテンやスクリーンを使い目隠しを行う。

(使用後は最終退出者がカーテンとスクリーンを元に戻しておく)

※進路指導室、学習室、集会室の扉、窓は、利用時以外は解放しておく。

- ・着替えた後の制服などは、サブバッグにしまってファスナーをしめる。(できればロッカーへ)
- ・すばやく着替えを行い、活動開始時間には活動場所に到着しているように注意する。

# 保健室の使用について

お互いの心身の健康を大切にしましょう

## 1 使用目的

けがをしたり、体調が悪くなったりしたとき、相談したいことがあるとき。

## 2 保健室を使用する場合

- (1) 保健室を使用する場合は、担任（又は教科担任の先生）か、先生がいなければ級長に言ってから保健室に行く。
- (2) 各学級の保健委員が付き添い、保健室に行く。  
※ 保健室で休養する場合は、級長（又は保健委員）が教科担任へ伝える。
- (3) 保健室で休養する場合は、1時間のみとする。それでも体調が回復しない場合は、保護者に迎えに来てもらい下校する。
- (4) その他
  - ・薬は、学校では提供しない。必要なときは家から持参する。
  - ・学校で起こったケガについてのみ、応急処理を行う。
  - ・勝手に保健室に入室したり、薬品・器具など使ったりしない。
  - ・養護の先生が不在の場合は、担任または学年の先生の指示を受ける。緊急を要する場合は、職員室へ連絡する。

# 図書室の使用について

学びを深め人生を豊かにするために図書室を活用しましょう

## 1 開館している時間

月曜から金曜の昼放課

## 2 貸し出し、冊数、期限

一人1回2冊、2週間以内

## 3 利用の注意事項

- ・騒がず静かに利用する。
- ・貸し出し以外の本は、館外へ持ち出さない。
- ・使った物は必ずあった場所へ戻す。机、椅子はきれいに整頓する。
- ・図書委員や係の先生の指示に従う。
- ・万が一、本を破損したり紛失したりした場合は、係の先生に申し出る。
- ・本は期限を守って、返却する。

※ 正しく図書室を使用できない場合は、貸し出し禁止、閉館などの措置をする場合があります。

# 下校について

時間を守って安全に下校しましょう

## 1 最終下校時刻

4月～9月	17：00
10月	16：45
11月～1月	16：30
2月～3月	17：00

## 2 その他

- ・寄り道はせず速やかに帰宅する。
- ・下校後、学校へ来る用事があるときには、制服や体操服等学校生活と同じ服装で登校する。

# 服装規定について

学校（学びの場）にふさわしい身なりで心を整えましょう

## 1 制服

- ・衣替え期間は設けず、気候と体調に応じた服装を整える。（式には、制服で参加する）
- ・T P Oと清潔感を意識する。

※T P Oとは、Time（時間）、Place（場所）、Occasion（場面）という3単語の頭文字を繋げた言葉で、時間と場所、そして場面をわきまえた服装をしたり、それに見合った行動をしたりすること。

## 2 制服の中に着用するもの・・・体温調節をし、健康を心がける。

- ・白の半袖（長袖）カッターシャツ
- ・白、黒、紺の半袖（長袖）ポロシャツ（胸のワンポイントは可）
- ・ハイネックやフード付きのものは着用しない。
- ・防寒のために着用した服が制服から見えないようにする。（防寒着については「4 防寒着」参照）

制服			
	学生服	セーラー服	ブレザー
冬服	<ul style="list-style-type: none"><li>・標準型学生服</li><li>・標準型ズボン</li><li>・変形ズボンや、タック付きズボンは禁止。（事情がある場合は申し出る）</li><li>・中学ボタン</li><li>・ベルトは、黒、紺、茶系で無地のもの</li><li>・白の半袖(長袖)カッターシャツ</li><li>・白、黒、紺のポロシャツ（胸のワンポイントも可、式日も可）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・紺の長袖セーラー服</li><li>・紺えり（白線1本）、白三角スカーフ</li><li>・ベルトはセーラー服の標準のもの</li><li>・紺のひだスカート</li><li>・スカート丈はひざがかくれる程度にする。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・武豊町指定 ブレザー、スラックス、スカート、キュロット、ボタン（ネクタイ、リボンの着用は任意）</li><li>・富貴中学校指定エンブレム</li><li>・ベルトは黒、紺、茶系で無地のもの</li><li>・白の半袖(長袖)カッターシャツ</li><li>・白、黒、紺のポロシャツ（胸のワンポイントも可、式日も可）</li><li>・スカート丈はひざがかくれる程度にする。</li></ul>
夏服 (合服)	<ul style="list-style-type: none"><li>・白の半袖(長袖)カッターシャツ</li><li>・白、黒、紺のポロシャツ（胸のワンポイントも可、式日も可）</li><li>・ズボン、ベルトについての規定は冬服と同じ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・白の半袖（長袖）セーラー服</li><li>・白、黒、紺のポロシャツ（胸のワンポイントも可、式日も可）</li><li>・紺えり（白線1本）、紺三角スカーフ</li><li>・スカート、ベルトについての規定は冬服と同じ</li></ul>	※ブレザーは気候に合わせて着脱する。

※T P Oを考えた身なりにする。

### 3 学年カラー

色	赤	緑	青
学年	3年	2年	1年
入学年度	R5	R6	R7

### 4 防寒着

- ・寒いときの登下校時はコートや、ウインドブレーカーなどを着用する。(自分のロッカーで管理できる物とする。)
- ・校舎内では、制服の上に防寒着を着用しない。(清掃をする時間以外)
- ・制服の中に着るカーディガン、トレーナー、セーターは、白、黒、紺、茶、ベージュ、灰色などの色を基調とするものであること。ただし、記載の色の基準を満たしていれば、チェックやストライプなどの模様やスポーツブランドなどのワンポイントに他の色が含まれているものは可。
- ・シャツの上にセーターやベスト、カーディガンを着用して過ごすときは、紺色か黒色の無地のもの、もしくはジャージを着用する。
- ・式典の時にセーターやベスト、カーディガンを着用する場合は、学生服、もしくはジャケットを必ず着用する。
- ・登下校時で寒いときは、まず学生服を着用し、セーターやベスト、カーディガンの上から上着(コート、ウインドブレーカーなど)を着ることのないようにする。
- ・学生服、ブレザーを着用する場合はカーディガン等の防寒着は中に着用する。
- ・セーラー服を着用する場合は黒、紺のカーディガンを上から着用することができる。
- ・靴下の代わりに黒、ベージュのタイツ・レギンスを着用することができる。

### 5 防寒具

- ・手袋、ネックウォーマー、マフラーなどの防寒具の色の指定はしないが、金属やプラスチックなどのかたい装飾のない安全なものにする。以上の規定を満たしていれば、新しく購入する必要はなく、小学校の時に使用していたものでよい。
- ・防寒具は、視界や耳を塞がないようにするなど、安全が確保できるように着用する。特に、自転車通学者はマフラーの長さや手袋の形状などにも気をつけ、安全な運転の妨げにならないようにする。

### 6 部活

- ・体育時と同じ
- ・練習着、防寒着、手袋、専用シューズは顧問の判断により使用する。

### 7 かばん

- ・学校規定の2ウェイバッグ(主力バン)
- ・学校規定のサブバッグ
- ・キーホルダーやマスコット等は付けない(お守り1つ程度は可)

### 8 その他

- ・運動靴・・・白、黒、紺基調の運動靴
  - ・上靴・・・白のバレーシューズ。かかとに記名する。
  - ・靴下・・・白、黒、紺、グレーの無地のもの。(ワンポイント可)
  - ・制服の胸ポケットには余分な物を入れない。
  - ・ベルト・・・黒、紺、茶系で無地のものを使う。
  - ・名札・・・首掛け式ストラップ(名札は学校に置いておく)
- ※靴箱の整頓・・・上靴は靴箱の奥まで詰める。下靴はかかとをそろえる。

# 身なりと服装（細則）・持ち物について

学びに向き合える雰囲気をつくるようお互いに配慮しましょう

## 1 頭髪・・・学習や運動の妨げにならない髪型にする。

- ・パーマやアイロンなど、髪の毛を加工しない。
- ・染色や脱色はしない。
- ・後ろ髪が襟にかかる場合は、黒、紺、茶系の飾りのないヘアゴムでしばる。
- ・前髪は目にかかる程度。髪をとめる場合は、銀、黒、紺のパッチンピンかアメリカピンを使用する。
- ・ヘアバンド、カチューシャは使用しない。
- ・整髪料は無香料のものにする。（束ねた髪をまとめるとのみ使用可）

## 2 持ち物

- ・学校での学習に必要のないものは持てこない。
- ・使い捨てカイロを使用しても良いが、ゴミは持ち帰る。
- ・汗拭きシートを使用しても良いが、周囲に十分配慮し、以下のルールを守る。  
無香料のものを使い、教室や廊下など人目につく場所では使用せず、ゴミは持ち帰る。  
スプレーイタイプやローションタイプは使用しない。

## 3 その他

- ・アクセサリーは着用しない。
- ・化粧はしない。
- ・熱中症予防のため、お茶に限らずスポーツドリンクでも可。
- ・熱中症予防のため、必要に応じて日傘や、首に巻く冷却タオルなどは使用可。ただし、電動の扇風機は不可とする。

## 4 通学規定、自転車規定について

- ・生徒手帳参照。

### 【あとがき】

この『学校生活のしおり』は、お互いに学校生活がしやすくなるように考えてつくられています。さまざまな状況により、「あれ、おかしいな」「なぜこのように決められているのかな」「もっとこういうことも決めておくといいのに」などと疑問に思うこともあるでしょう。そのようなときは、友人、学級三役や先生に相談してみましょう。

実情に合わないものは、改訂（追加・削除）を検討する必要があります。生徒、先生、保護者の方が考えを出し合って合意を形成し、よりよい基準になるように見直しましょう。

『すべての人にとって過ごしやすい富貴中学校』を目指して。